

事業所名

クローバーしもつけ

**支援プログラム**  
(児童発達支援・放課後等デイサービス)

作成日

2026年

2月

1日

法人（事業所）理念		○児童・保護者・施設に関わるすべての人が幸せになれる施設となること			
支援方針		支援及び支援計画の立案はそれぞれの特性、困りごとに応じたオーダーメイドの支援を計画し、利用児童の意思を尊重し、利用児童のなりたい姿へと近づけるよう支援します。支援は画一的にならないよう留意し、ご家族に寄り添える家族支援、移行支援を実施します。			
営業時間		9時00分から	18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	○基本的な生活スキル獲得（視覚化による支援） ○リハビリテーション（運動療育による支援） ○構造化等による生活環境の調整（1日の流れの見通しがつくように資格支援等により環境を整える）			
	運動・感覚	○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上（トランポリン・サーキット等） ○保有する感覚の活用（トンネルくぐり、バランスストーン等） ○感覚の特性への対応（特性に応じた感覚導入・触覚・固有核を意識した机上活動）			
	認知・行動	○感覚や認知の活用（リズムに合わせた運動療育） ○知覚からの行動（視覚、聴覚等の感覚機能を重視した活動） ○認知や行動の手掛かりとなる概念の形成（天神の脳育トレーニング、ブロック等の玩具による創作活動）			
	言語 コミュニケーション	○言語の形成と活用（天神や絵カード等を使った言語活動） ○人との層が作用によるコミュニケーション能力の獲得（小集団での運動療育・集団遊び等） ○コミュニケーション機器の活用（絵カード等を使用した環境の理解、医師の伝達を育む活動）			
	人間関係 社会性	○模倣行動の支援（ごっこ遊び等） ○感覚運動遊びから象徴遊びへの支援（療育スペース器具を使用したごっこ遊びの支援） ○一人遊びから協同遊びへの支援（役割分担を決めた集団遊び、ボール運び等集団ゲーム等）			
家族支援	○職員との愛着形成を含めた信頼関係の構築を実施 ○家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 ○家族に対する支援場面を通じた学びの機会の提供	移行支援	○具体的な移行や将来的な移行を見据えた子どもの発達の評価・支援 ○家族への情報提供や移行先の見学調整 ○並行利用の場合の利用日数や利用時間等の調整		
地域支援・地域連携	法人内の地域開放行事を開催時に事業所の解放・体験	職員の質の向上	○事業所内研修・外部研修・法人内研修を実施し、支援の質の向上に努める ○法人理念や児童・同僚との関わり等、年1回以上、法人内研修の受講		
主な行事等	児童発達支援：無（姉妹園や通園中の園にて実施のため） 放課後等デイサービス：季節の行事（クリスマスや夏祭り、お正月等）に併せて制作、土曜日に年1回以上、希望者による外部への外出活動の実施				